

## まちなか再生総合プロジェクト（CAP）プログラムパート4 素案について

### 1 CAPの目標・基本方針について（計画書 P9）

- (1) 目標 誰もが安心して暮らせる「人にやさしいまち」  
地域の特徴を活かした「誇りと愛着が持てるまち」
- (2) 基本方針 ① にぎわいの創出  
② 公共交通の利便性の向上  
③ まちなか居住の推進

### 2 計画期間（計画書 P1）

令和2年度（2020年度）～令和4年度（2022年度）

### 3 対象エリア（計画書 P11）

CAP3のエリアと変更なし

### 4 CAP4のテーマ（計画書 P10）

シビックプライド（まちなかの新たな誇りや愛着）を育むまちづくり

### 5 CAP4の考え方（計画書 P12）

- まちの顔まちなかへの新たな誇りと愛着（シビックプライド）を醸成させる
- 官民連携による積極的な事業の推進及び展開を行う
- 各種団体や既存の拠点施設、商店街等と連携して日常的なにぎわい創出を推進させる
- 既存の事業をブラッシュアップさせ、更なる普及・発展を目指す

### 6 主な新規事業

- シビックプライド醸成事業・・・市民や各種団体で組織する「(仮称)まちづくり検討委員会」を立ち上げ、新たな発想による新たなまちなか事業を一緒に考え、一緒に実施することで、苫小牧の顔であるまちなかに対する、新たな誇りや愛着を育む

## 7 終了する事業

- 民間まちづくり団体等との連携の推進（シビックプライド醸成事業と統合）
- まちなか産官学連携推進事業（シビックプライド醸成事業と統合）

## 8 各基本方針の主な事業

基本方針	主な事業
にぎわいの創出	COCOTOMA（ココトマ）管理事業 「まちなか交流館」連携事業 東胆振地域ブランド戦略事業 空き店舗・空きテナント活用事業 苫小牧駅前周辺再整備事業 苫小牧市公式キャラクター“とまチョップ”PR事業 CAP 啓発事業 子ども・若者まちづくり参加推進事業 ※ 子ども・子育て世代まちなか居場所づくり支援事業 <b>【新】</b> シビックプライド醸成事業 まちなかイベント開催支援事業 まちゼミ開催支援事業 ※ 駅前イルミネーション事業 ※ まちなかウォーキング事業
公共交通の利便性の向上	バスマップ事業 バス利用者満足度向上事業
まちなか居住の推進	まちなか居住支援事業 まちなか居住ニーズ調査事業

※はCAP3途中からの事業

## 9 評価指標（計画書P14）

3つの基本方針に基づく現行の評価指標を用いて、計画の進行状況を評価・診断していく。

基本方針	評価指標	目標値（案）
にぎわいの創出	歩行者通行量	通行量の維持
	公共・公益施設入込数	+3%増
公共交通の利便性の向上	<b>【新】</b> 市立病院港町循環線利用者数	+3%増
まちなか居住の推進	まちなか居住人口	居住人口の維持

※ 目標値はR1年に対しての数値（公共公益施設入込数・市立病院港町循環線利用者数はH30年度）